

2019年度事業計画

社会福祉法人 そのえだ

2019年度 法人事業計画

社会福祉法人そのえだ

運営方針

社会福祉法が変わり、手探りで進めてきた法人運営であるが、昨年9月の東京都による法人監査において、いくつかの指摘事項があった。しかし、いずれも軽微なもので次回改選時等で対応することでよろしいとのことであった。これを受けて、よりいっそう適正な法人運営に務めたい。

2019年度より村上南保育園の施設長が交代をする。よい機会であるので、法人としての理念を再度確認し、豊かな保育環境を創り出す契機としたい。

職員の処遇に関しては、国や各自治体による処遇改善策もあり、以前よりも改善されているものと感じている。一方で労働基準法の改正による、強制的な有給休暇の5日取得は、以前より休みやすい環境を整えてきた当法人にとって、必ずしもプラスに働かない施策である。しかし、休暇に関する問題は職員のモチベーションに直結する問題であることから、慎重に対応を進めていきたい。

各園の運営に関して、決算状況に余裕が生じない施設があることが課題である。法人全体の問題でもあるため、施設間繰り入れ等の手段を使い、問題の解決を図りたいと考えている。

2019年度事業計画書

施設名 南砂町保育園

1. 運営・処遇等方針

一昨年度より続いていた欠員もようやく解消の目途がたち90名でのスタートとなる。職員も1名育休中の調理師がいるものの、その他の入れ替わりはないこともあり一層の保育の質の向上・保育環境の整備に力を入れたいと考えている。そのためには、保育園内外への研修の充実、研修内容の共有に努めていきたい。

職員の処遇に関しては、少しずつ改善されている。

園長・主任の交代から2年が過ぎたこともあり、地域活動事業(マイ保育園)に於いて遊びの開放や誕生日会へのお誘い・身体測定・季節の行事への参加離乳食体験等、幅を広げていきたいと考えている。

2. 認可定員および利用定員

認可定員 90名

利用定員 90名

3. 開園日・開園時間

・保育標準時間 7時15分～18時15分

・保育短時間 9時00分～17時00分

・時間外保育 18時15分～19時15分

・開園日 日曜祭・祭日・年末年始を除き全日開園

4. 職員体制・勤務体制等

・施設長 1名

・主任保育士 1名

・保育士 14名

・栄養士 1名

・看護師 1名

- ・調理師 2名
- ・事務員（非常勤） 1名
- ・パート保育補助 10名
- ・嘱託内科医 1名
- ・嘱託歯科医 1名
- ・体育指導員 1名

5. 年間行事計画

4月	1日入園式 2日進級式 11日避難訓練 18日幼児保護者会 24日誕生会 25日乳児保護者会 26日体育指導	5月	9日体育指導・避難訓練 16日誕生会 17日親子遠足 24日体育指導
6月	5日歯科検診 11日避難訓練 13日誕生会 14日体育指導 28日体育指導	7月	5日七夕会 6日夏まつり 9日プール開き・スイカ割 り 11日避難訓練 12日体育指導 18日誕生会
8月	13日避難訓練 29日誕生会 30日体育指導	9月	2日引き取り訓練 7日お泊り保育 11日避難訓練 13日体育指導 19日誕生会 27日体育指導
10月	10日誕生会 11日避難訓練・体育指導 19日運動会 23日芋ほり遠足 24日秋の健診 25日体育指導	11月	6日歯科検診 8日体育指導 21日誕生会 22日体育指導
12月	11日誕生会 13日体育指導 14日クリスマス会 17日もちつき	1月	10日避難訓練 16日誕生会 18日こえだの会 21・22日お店屋さんごっこ 24日体育指導
2月	1日お別れ遠足 3日豆まき 10日避難訓練 14日体育指導 18日観劇 28日体育指導	3月	3日ひな祭り 11日避難訓練 12日誕生会 13日体育指導 18日お別れ会 20日卒園式

6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

☆職員研修・・・9月から12月にかけて潮見保育園との交換研修（全職員）

- ・江東区の発達支援ゼミ（年9回）
- ・江東区内近隣の保育園の見学研修
- ・各自クラス状況や関心に応じて、外部の研修に年間通して最低1回は参加。
- ・その他キャリアアップ研修、免許更新研修に参加予定。

☆職員健康診断・・・近くのクリニックに5月から9月の間に職員全員とパート職員が順次行う。

☆職員会議・・・毎月第一木曜日16時30分開始・・・遅番職員は後日、出席職員より報告をうけ会議録に確認印を押す。（3月は2回）
（内容）行事の発案・進行・実行・反省・園長より
事故報告・研修報告・予定の確認・リーダー報告

☆災害訓練・・・東日本大震災を風化させぬよう毎月11日を目途に行う。
9月には引き取り訓練も併せて行う。

7. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

☆改築から10年目を迎えることもあり、大きな改修になる前に気づいた所の補修をしていく。特に給食は注意深くみていく。

☆昨年3階の床メンテナンスを行ったので、1階を計画している。

☆1階北側のテラスが劣化し滑りやすくなっているので、プールの前には改修していきたい。

8. 養育支援

☆子育て支援アドバイザーの資格を生かし、在宅で子育てをしている方に保育園にきていただく機会を増やす。情報誌の配布。

2019年度事業計画書

施設名 勝田保育園

1. 運営・処遇等方針

- ・昨年度から引き続き、保育指針の改正に伴い勝田保育園の保育のあり方について、園内研修を通して検討・話し合い、職員間の共通理解をより深めていく。また、平成30年度の保育において、「異年齢交流を十分に行うことができなかった」という反省を活かし、職員間で話し合い、今年度は保育の中で子どもだけではなく職員の交流も積極的に行い、保育の質を高めていく。
- ・昨年度より『チーム保育推進加算』の補助金対象となる。この補助金を利用し、今年度1名非常勤保育士を採用し、職員がキャリアアップ研修・外部研修に参加しやすい環境づくりに努める。
- ・平成31年度は補助金計算方法が変わり、補助金対象職員が4名から2名減となり、かなり厳しい運営となることが見込まれるが、無駄を省き健全な運営に努めていきたい。

2. 認可定員および利用定員

定員 90名

利用定員 105名(4月1日現在、今後120%増の107名受入予定)

3. 開園日・開園時間

- ・保育標準時間 7時00分 ～18時00分
- ・保育短時間 8時30分 ～16時30分
- ・時間外保育 18時01分 ～19時00分
- ・開園日 : 日・祭日・年末年始を除き全日開園

4. 職員体制・勤務体制等

施設長 1名 主任保育士 1名 保育士 16名

栄養士 1名 調理師 2名 看護師 1名

事務員 1名 非常勤保育士 6名 パート保育補助 6名

5. 年間行事計画

- 4月 クラス懇談会 歯科健診 5月 歩き遠足 内科健診 保育参観
6月 歯みがき指導 長寿会交流 7月 夕涼み会
8月 泥遊び プール遊び 9月 保育参観
10月 運動会 保育参観 内科健診 芋掘り 歩き遠足
11月 交通安全教室 芸術鑑賞会（父母会主催）炊き出し
12月 クリスマス会 1月 長寿会交流 2月 クラス懇談会 春まつり
3月 卒園親子遠足 卒園児を送る会 ミニコンサート

6. 職員研修、職員会議、災害訓練等

- ・職員研修・ ・八千代市民間保育協議会主催研修（年3回）自由参加。
各自の学習テーマに沿った外部研修への参加。
キャリアアップ研修へも積極的に参加を促す。
園内研修の充実を図る。
- ・職員会議・ ・会議は月二回。うち一回は園内研修や研修報告会を含む。
また、ケースカンファレンス、乳児・幼児クラス、係・グループの話し合いは、随時行う。
- ・災害訓練・ ・月1回、火災又は、地震の避難訓練（年1回消防署立ち会い）
年2回、8：30～16：30以外の時間帯での災害訓練。
年2回、不審者対応避難訓練。
- ・健康診断・ ・4月～11月に各人の希望医療機関において実施。

7. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

- ・職員用ノートパソコンを2台購入予定。
- ・昨年度使用頻度の高い2保育室と玄関の証明をLED照明に取り替えた。
今年度は残りの4保育室をLED照明に交換予定。
- ・保育園の門（電気錠）に不具合が生じている為、安全面を考え修理・整備をする。

8. 療育相談

- ・子育て支援『ぴよぴよ』（マタニティー～1歳）保育園開放『カンガルー』
に参加される地域の方々の育児相談・健康相談・栄養相談等を受ける。
- ・在園児の保護者からは随時、相談業務を受ける。

2019年度事業計画書

施設名 第二勝田保育園

1. 運営・処遇等方針

職員間の関係性向上が保育の質に結びついていることを念頭に、職員間の関係性構築に取り組む。時間外保育利用者、土曜日保育利用者の増加が3年ほど前から顕著である。そのため職員の適切な勤務体制を組むことに困難を覚えることも多くなっている。土曜日保育については、姉妹園である勝田保育園、村上南保育園からの応援に期待しているところである。

職員の処遇については、できる限りの改善に努めたいと考えている。しかし限られた収入のなかでベースアップを行うのは困難なため、賞与の上乗せ支給等の実施を検討する。給与面だけでなく、ICT化による記録物の効率化、教材準備時間の確保、清掃の機械化等、業務の選択と集中を進めることによる労働環境の改善を行っていきたい。なお、2019年度はチーム保育推進加算が加算される予定である。

保育者の専門性を向上するため、2018年度同様に大妻女子大学の石井章仁准教授にスーパーバイズを依頼し、継続して日々の保育を見ていただき助言をいただく予定である。

2. 認可定員および利用定員

2019年度についても、定員120名に対して120%増の上限まで受け入れる予定である。

3. 開園日・開園時間

- ・保育標準時間 7時00分～18時00分
- ・保育短時間 8時30分～16時30分
- ・時間外保育 18時01分～19時00分

4. 年間行事計画

4月 保育懇談会 5月 遠足・内科検診 6月 歯科検診

7月 夕涼み会 8月 プール遊び 11月 スポーツフェスタ・遠足
11月 ミニコンサート 12月 クリスマス会
2月 生活展（発表会と作品展示）
3月 卒園親子遠足・保育懇談会・卒園児を送る会（年長親子）

- ・お誕生会は基本的にお子さんのお誕生日当日に行う。
- ・身体測定、避難訓練、クッキングなどを毎月行う。
- ・保育参観は各クラスで予定を組み実施。

5. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

- ・研修 2グループに分かれた園内研修を月1回実施、その他園外研修に各人年1回は参加できるように研修時間を確保する。
- ・職員会議 全体会議は月1回。小グループでの会議、打ち合わせを適時行うことにより会議時間の削減を行う。
- ・災害訓練 防災係主導で月に1回行う。
- ・健康診断 各人の希望医療機関において実施する。

6. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

- ・園庭係 PT の提言に従い、各園庭に樹木の植樹を予定

7. 養育支援

- ・毎週火曜日に行っている保育園開放に来園する地域の保護者への相談事業
- ・在園児を対象に定期的に行っている保育参観等での相談事業
- ・希望する保護者を対象に行っているカウンセリング事業

8. その他

- ・8月までは2ヶ月に1回、9月からは月に1回の保育園見学会を実施

2019年度事業計画書

施設名 潮見保育園

1. 運営・処遇等方針

2019年度は126名でのスタートとなる。2018年度は年度途中で産休・育休に入った職員の補充が年度末までとうとう出来ず、年度途中からは職員定数を3名割った状態で保育を進めたが、力のある有資格の非常勤保育士の働きや、残った職員の頑張りで子供たちを不安定にさせることもなく、保護者にクレームをいただくこともなかったが、施設を運営・管理する立場としては大きな課題が残った。

児童の処遇については、引き続き2名の「要発達支援児」が4歳児・5歳児に在籍する。他の子供たちの成長に伴い、より注意深い対応が必要となっている。

新5歳児クラスに要発達支援の認定は受けていないものの、通所施設に並行通園をしたり、集団生活に乗せることが非常に困難な児童が5名ほど集まっている。他の保護者からのクレームなどはまだ出ていないが、担任2名＋ベテランの有資格非常勤保育士をほぼ一日配置し、保育士の目や手からこぼれないような対応をしていきたい。

継続して行っている地域活動事業(マイ保育園制度)は、遊びの開放を中心にしているが、主任保育士が中心となり月に一度の身体測定・誕生会への招待・季節の行事への参加・給食の試食会などを実施してきたが、無理のない範囲で知恵を働かせて継続をしていきたい。

非定型一時保育も地域に向けたもう一つの潮見保育園の顔となっている。多様なニーズやリクエストに戸惑う場面も多いが、可能な範囲で答えていければと考えている。

2. 認可定員および利用定員

定員 120名

利用定員 124名

3. 開園日・開園時間

- ・保育標準時間 7時30分 ～ 18時30分
- ・保育短時間 9時00分 ～ 17時00分
- ・延長保育 18時31分 ～ 19時30分
- ・開園日 : 日・祭日・年末年始を除き全日開園

4. 職員体制・勤務体制等

施設長	1名
主任保育士	1名・保育士 21名
栄養士	1名・調理師 2名
看護師	1名
事務員	1名・用務員 1名
パート保育補助	14名
嘱託内科医	1名・嘱託歯科医 1名

5. 年間行事計画

6. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

7. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

昨年度、開設以来使用してきたGHP機器や給食室の給湯器などが寿命を迎え、交換が必要となった。どれも高額の工事費用が必要となるもので対応に苦慮したが、工事費用は区が負担してくれる事となった。ただ東京都が建設・管理する建物を江東区が借り受け、それをまた「そのえだ」が指定管理者として使用するという3段構えの構造になっており、実際の工事に係るもので非常な手間と時間が必要で、子どもたちや職員たちに不便をかける事も多かった。

2019年度事業計画書

施設名 村上南保育園

1. 運営・処遇等方針

- ・今年度より園長と主任が交代することになり、職員はもとより保護者や子どもたちが混乱しないように心の安定に努めたい。また、民営化して丸10年たち、今まで積み重ねてきたものを継承していくとともに、前向きな変化も必要になってくると思うので、職員たちと話し合いながら良い方向へ進んでいけるようにしていきたい。
- ・職員の処遇については、引き続きできる限り改善に努めていく。ICT化をうまく活用し、職員の負担にならないように記録物をパソコンで行えるようにする。保育・行事の準備で残業をしないように、作業の効率化を進める。
- ・保育指針が改正施行され、勉強を続けてきたが、引き続き園内研修などで話し合い、職員間の共通理解、認識を深めていく。また、職員の質の向上のため、園内研修だけでなく、園外の研修にも一人1回は参加できるように研修時間を確保する。

2. 認可定員および利用定員

定員 100名

利用定員 定員に対して120%増の上限まで受け入れ予定

3. 開園日・開園時間

- ・保育標準時間 7時00分～18時00分
- ・保育短時間 8時30分～16時30分
- ・時間外保育 18時01分～19時00分
- ・開園日 日・祭日・年末年始を除き全日開園

4. 年間行事計画

4月 保育懇談会 5月 内科検診・幼児組保育参観(5～6月)

- 6月 歯科検診・歯磨き指導 7月 夏まつり会・水遊び・プール遊び
- 10月 運動会・バス遠足・乳児組保育参加(10～11月)
- 11月 歩き遠足・炊き出し・焼き芋会・内科検診
- 12月 クリスマス発表会・クリスマス会食 1月 長寿会交流
- 2月 生活展・保護者懇談会
- 3月 卒園親子遠足・卒園児を送る会(年長親子)・園内お別れ会
- ・身体測定、避難訓練を毎月行う。
- ・誕生会は、子どもたち一人ひとりの誕生日当日に行う。
- ・クッキングは年齢に合わせて行う。

5. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康診断等予定

- ・職員研修 園内研修の実施。
乳児グループ、幼児グループなど月1回勉強会を行う。
園外研修に参加できるようにする。
キャリアアップ研修に参加していく。
- ・職員会議 月2回。給食会議、研修報告、保育の反省やエピソード、
手作り遊具の発表
- ・災害訓練 係が中心になり、毎月1回行う。警察立ち合いの不審者訓練、
消防署立ち合いの消火訓練。
- ・健康診断 各人の希望医療機関において実施する。

6. その他(建物改修、設備・備品等購入等)

- ・門扉の修繕 昨年度からの計画で、見積もりは1社に依頼済み。レールが
削れて門が外れたり、動かなかったりして危険なので早急に
新しくしたい。
- ・ICT化に伴い、作業効率を上げるため、パソコンの台数を増やしたい。
- ・保育園送迎保護者用の駐車場を確保できるよう、各方面に働きかける。

7. 養育支援

- ・地域開放 毎週水曜日 9時30分～11時30分
地域開放に来園する地域の保護者への相談事業
- ・地域の保護者の保育園見学
- ・在園児対象の保育参観等での相談事業